

令和2年

## 認知症治療病棟 を開設いたしました



「認知症になっても、本人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができる社会」の実現に貢献することを目的としています。

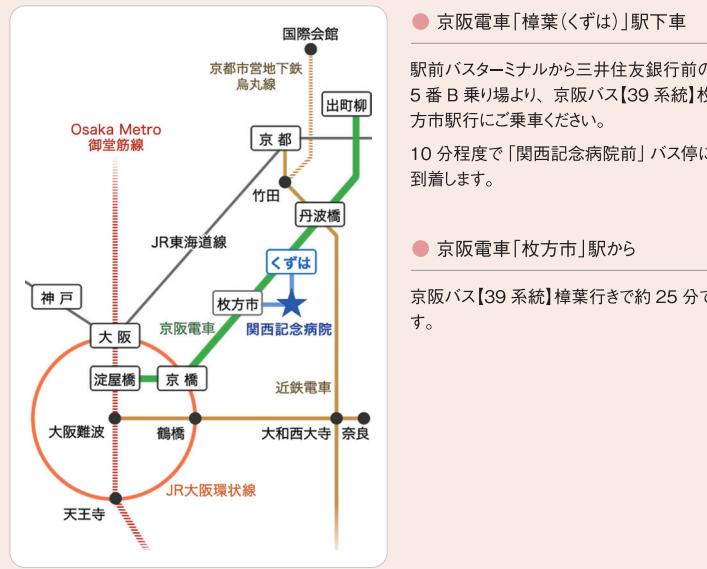
### 病棟の概要



病棟・病床数	南館3階・51床 ※開設当初は20床~30床程度とし、順次増床の予定
入院料等	認知症治療病棟入院料1
体制	常時入院患者様20名に対して1名以上の看護師(准看護師) 常時入院患者様25名に対して1名以上の看護補助者(介護職員) 夜間は看護職員2名で病棟全体を担当 ※上記と別に病棟専従の作業療法士、精神保健福祉士を配置
対象者	精神症状および行動障害が軽中度で 身体合併症の治療の必要性が軽い認知症患者の方

### 病院へのアクセス

#### 電車をご利用の場合



#### お車でお越しの場合



- 国道1号線 出屋敷南交差点から北へ約7分
- 京都方面 第二京阪道路「枚方東IC」から西へ約20分
- 門真方面 第二京阪道路「枚方学研IC」から西へ約20分

医療法人 亀廣記念医学会  
**関西記念病院**

〒573-1137  
大阪府枚方市西招提町2198番地  
電話受付 月曜日~土曜日 9:00~17:00  
電話 072-867-0051

「関西記念病院」WEBサイトはQRコードを読み取ってご覧ください ▶▶



医療法人 亀廣記念医学会

**関西記念病院**

# 認知症治療病棟 の ご案内

認知症の予防と住み慣れた地域で  
共に暮らすことを目指す医療を行います



## 認知症治療病棟について

### ● 入院の目的



認知症と診断された方で、精神症状および行動障害が認められる方、また、日常生活に支障が見られ、自宅や施設での介護が困難な方を対象とした、認知症に対する専門的な入院治療と本人の意思を尊重しながら支援を行っていく病棟です。



長期の療養を前提とするものではありませんが、入院中の介護、看護、治療はもちろんのこと、退院後の日常生活についてもご相談を承っております。

## 認知症の治療

認知症を発症すると、下記症状が認められます。

- 精神的症状 「幻覚」「妄想」「夜間せん妄」など
- 行動障害 「不眠」「徘徊」「異食」など



また、不安な状態や興奮状態が継続したり、看護・介護の拒否、といった行動が現れることがあります。



認知症の発症により高齢者の方が、日常のこうした行動による影響を受け、自宅や施設での生活が困難になった場合、**生活機能回復訓練**や**作業療法**など、認知症に対する専門的な治療やケアを行うことで状態の維持、改善を図ることを目指します。

## 生活機能回復訓練

### ● 週5日、1日4時間実施

生活機能回復訓練とは、日常生活動作（ADL）に関連した訓練で、例えば、はみがき、髭剃りなどの身だしなみを整えるような行為や、トイレ動作など、日常生活に必要な機能を維持するための訓練のことを言います。



生活機能回復訓練室



専用浴室



多目的トイレ

移動・座位・食事・排泄・入浴などの日常生活に必要な機能の維持・回復の訓練を、看護師・看護補助者・作業療法士・精神保健福祉士などの多職種が連携して行います。

## 作業療法について

複数人で音楽を聴いたり（音楽療法）、ゲーム活動や創作活動、座ってできる体操、映画鑑賞などをています。他にも、体操、風船バレー、ボーリング、壁面装飾、茶話会、散歩などがあります。



詳しい「活動事例」は QR コードを読み取って、WEB をご覧ください ➡



## ご利用の流れ

### 1. かかりつけ医療機関へのご相談

当院でも「もの忘れ外来」でご相談を受け付けています。万が一、「これ、認知症?」と思うことがあれば、受診いただきご相談ください。（事前の予約が必要です）

### 2. もの忘れ外来受診

CT、レントゲン、心理検査などを行って、認知症の診断を実施することができます。医師によって認知症と診断され、入院治療が必要な場合は、認知症治療病棟への入院手続きを行ないます。

### 3. 認知症治療病棟への入院手続き

## 入院料について

健康保険法に基づき計算をしますが、認知症治療病棟では、投薬・注射・検査等については包括算定（1日定額）になります。

一般的な出来高算定とは異なりますのでご承知ください。

## レスパイト入院について

レスパイトとは、入院の必要はないが介護が必要な方を、一時的に入院することによって、介護をされておられるご家族の負担を軽減するという目的のものです。

当院はレスパイトのご利用も可能ですので、お気軽にご相談ください。

## 退院支援について

自宅や施設等への退院を目標とします。入院後早期の段階から退院後の生活に向け、サービス利用の準備や退院先の調整を行ないます。

「一人暮らしは不安」「施設探しをどのように進めれば良いのか分からぬ」等、ご本人、ご家族にとって不安なこともあると思いますが、相談員が意向をうかがい、地域の関係者とも連携を図りながら支援にあたります。お気軽にご相談下さい。

### 制度紹介

介護保険、高額療養費、  
障がい者手帳、  
成年後見人、年金など

### 退院後に利用する 介護サービス

ケアマネージャーや、  
施設スタッフなど、  
関係者との連携など